

社団法人 日本経営工学会
第 30 期 第 5 回理事会だより

第 30 期第 5 回理事会が、平成 22 年 3 月 27 日（土）、13:00～20:00 まで、日本本大学経済学部 3 号館 4 F 会議室にて開催され、理事 12 名、監事 2 名、オブザーバー 1 名が出席しました。

議事録署名人には、斎藤文氏、椎原正次氏の 2 名が選任されました。

議決事項

1. 第 3 回議事録・理事会だよりの件（庶務）

庶務担当理事から資料に基づき報告があり、文言の修正の上、原案が承認されました。

2. 入退会の承認（会員）

庶務担当理事より現時点での会員数を資料に基づき説明（正会員入会 14 名、結果正会員 14 名増、学生会員入会 33 名、結果学生会員 33 名増、名誉会員 3 名逝去、結果名誉会員 3 名減）がありました。

3. 新定款の件（副会長）

副会長より、新定款について第 4 回理事会での協議ならびに庶務委員会からの意見を反映して作成された 2 次案について、資料に基づき改定のポイントについて説明がなされました。この件については継続審議とし、次回第 6 回理事会で議決することとしました。

4. 著作権規定の件（経営システム誌編集）

経営システム誌編集担当理事より、資料に基づいて論文誌ならびに経営システム誌の関する著作権規定の新設について提案があり、承認されました。

5. 60 周年記念行事の件（副会長）

資料に基づいて、副会長より 60 周年記念行事の内容が、人材育成、企画・行事合同委員会委員長より 60 周年記念に関する予算について説明があり、承認されました。会長より、60 周年記念において永続会員表彰の提案があり、会長ならびに副会長に一任することとしました。

6. 22 年度予算の件（財務）

担当理事より、資料に基づいて 22 年度予算案について説明があり、承認されました。今後の学会としての収入増の一案として、講習会など賛助会員を対象としたサービスの充実により賛助会員の確保案などが意見として出されました。

7. 名誉会員候補の件（会員）

会員担当理事より、資料に基づいて 2 名の名誉会員として推薦する提案があり、承認されました。

協議事項

1. 各賞選考について（研究）

表彰担当理事より、資料に基づいて平成 21 年度経営工学会各賞の選考についての経緯の説明があり、承認されました。

2. ホームページ検討小委員会の設置について（庶務）

庶務担当理事より、資料に基づいてホームページ検討小委員会の設置について提案があり、承認されました。

3. メールマガジンについて（庶務）

庶務担当理事より、資料に基づいてメールマガジンの編集ならびに配信業務を事務局に委託す

る提案がなされ、承認されました。

4. 研究部会設立と予算配分について（研究）

研究担当理事より、資料に基づいて平成22年度研究部会設立（継続3部会、新規3部会）と予算配分案の説明がなされ、承認されました。

5. 論文誌投稿規定の改定について（論文誌編集）

論文誌編集担当理事より、資料に基づいて論文投稿規定の改定について提案があり、継続審議となりました。

6. バックナンバーデータベース化について（論文誌バックナンバーデータベース作成）

担当理事より、資料に基づいて論文誌のバックナンバーのデータベース作成の提案があり、承認されました。

7. 表彰規定の見直しについて（表彰）

表彰担当理事より、資料に基づいて表彰選考理由書の掲載を論文誌から経営システム誌に変更する表彰規定の改定の提案があり、承認されました。さらに、資料に基づいて表彰制度の見直しならびに表彰規定の改定についての提案があり、継続審議としました。

8. 規定・細則類について（庶務）

庶務担当理事より、資料に基づいて新法人移行に伴う規定、細則類の一覧について説明があり、以下の修正を行い、承認されました。

9. 会員規定について（会員）

次回第6回理事会にて審議することとしました。

10. 公益目的支出計画について（財務）

財務担当理事より、資料に基づいて公的目的支出計画について説明があり、継続審議としました。

11. 研究部門導入に伴う定款変更について（研究）

研究担当理事より、資料に基づいて研究部門制導入に関連する定款変更についての提案があり、若干の修正の上、承認されました。これにより、従来の研究部会は研究部門に属することとなります。

報告事項

1. 論文誌掲載料・別刷り代請求一覧
2. JABEE 委員会報告
3. 総会用各委員会資料の提出
4. 会費滞納者

※第6回理事会は、平成22年5月5日13:00～ 国際文献印刷社江戸川橋分室にて開催する予定です。